

「Changing Tomorrow」

本コンテストは、患者さんの明日を変えるという強い熱意を持ち、最先端の科学を患者さんの価値に変えるアイデアを有して自ら創業にチャレンジしたい研究者、もしくは事業化直後で今後ご自身の創業プログラムを推進させたい研究者を支援する目的で開催します。

柏の葉つくばにまたがる地域は、国内屈指のサイエンスクラスターが形成されている地域です。LINK-Jとアステラス製薬は一昨年度より、この地域における創業エコシステムを育む取組みの一環として、ピッチコンテストを開催してきました。本年度は、全ての疾患領域を対象に、アンメットメディカルニーズを満たし得る新たなアイデア・技術を本地域で私たちと共に育み、花開かせることを目指す仲間を募集します。

出場者募集

エントリー期間

2026.11.4 WED → 2026.11.30 MON 17:00 まで

書類審査・一次選考結果発表 2026年12月中旬

優勝

研究奨励金(アステラス製薬による提供) 1,000万円、研究環境の提供

[優勝賞品(1チーム)]

- 研究奨励金(アステラス製薬による提供) 1,000万円

※優勝者の2027年4月1日時点の所属組織とアステラス製薬との間で研究奨励金の使用に関する契約を締結した上で、2027年5月末日を目途に当該所属組織へ研究奨励金を振り込みます。

- 研究環境の提供

1) アステラス製薬研究チームによる定期的なメンタリング(1年間)

※受賞後より2028年3月末日まで

2) ラボ無償利用(1年間)

※アステラス製薬つくば研究センター内のシェアラボ SakuLab®-Tsukubaの1ベンチ、または三井リンクラボ柏の葉内のシェアラボ1ベンチのいずれかを選択いただけます。ご希望に応じてラボ見学の機会を設定します。なお、ラボの利用には別途契約が必要です。

※2028年3月末日までにいずれかのラボへ入居契約を完了いただけない場合、本賞品は失効します。

- LINK-J 2027年度 特別会員資格

審査員特別賞※1

[審査員特別賞品(各審査委員より1チーム、最大5チーム)]

- 「スポットメンタリング」※2の受講権

- LINK-J 2027年度 特別会員資格

※1 各審査員は1チームに対して賞を授与します。(アステラスの審査員は全員で1チームを選出します。)ただし、該当するチームがない場合は、授与されないこともあります。

※2 受賞者には、希望に応じて、45分程度のメンタリングを1回受ける機会が与えられます。アカデミア、ベンチャーキャピタル、製薬企業など、さまざまなバックグラウンドを持つ複数のメンター候補をご提示しますので、その中から1名を選び、メンタリングを受講してください。

審査員



アステラス製薬株式会社
イノベーションラボ
オープンイノベーションマネジメント長
後藤 正英 氏



アステラス製薬株式会社
オンコロジーリサーチチ長
坂田 千夏 氏



国立がん研究センター東病院
病院長
土井 俊彦氏



株式会社ファストトラック
イニシアティブ プリンシパル (FTI)
木村 紘子 氏



株式会社東京大学エッジキャピタル
パートナーズ (UTEC)
取締役・パートナー、LINK-Jサポーター
宇佐美 篤 氏



筑波大学附属病院 副病院長、筑波大学 医学医療系 教授
つくばデジタルバイオ国際拠点 プロジェクトリーダー
西山 博之 氏

コンテストの背景

一般社団法人LINK-Jは、日本のサイエンスを患者さんの明日を変える革新的な治療法へと育てていくための取組みとして、"Changing Tomorrow" インキュベーションリサーチ公募事業（ピッチコンテスト）をアステラス製薬と共催し、その出場者を募集します。

本コンテストは、患者さんの明日を変えるという強い熱意を持ち、最先端の科学を患者さんの価値に変えるアイデアを有して自ら創業にチャレンジしたい研究者、もしくは事業化直後で今後ご自身の創業プログラムを推進させたい研究者を支援する目的で開催します。

柏の葉一つくばにまたがる地域は、国内屈指のサイエンスクラスターが形成されている地域です。LINK-Jとアステラス製薬は一昨年度より、この地域における創業エコシステムを育む取組みの一環として、ピッチコンテストを開催してきました。本年度は、全ての疾患領域を対象に、アンメットメディカルニーズを満たし得る新たなアイデア・技術を本地域で私たちと共に育み、花開かせることを目指す仲間を募集します。

本コンテストの書類審査合格者は、豊富な創業・モダリティ開発経験を有するアステラス製薬の現役専門家や、臨床試験/トランスレーショナル研究をリードするアカデミアの専門家、ベンチャーキャピタルの専門家による事前メンタリングを受ける機会を得ることができます。本コンテストを通して、出場者が実現したい創業のビジョンがより明確になること、審査委員との活発な質疑により今後の研究の更なる発展につながることを期待しています。

応募要項

応募要項の詳細については、LINK-Jの公式ウェブサイトにてご案内させていただきます。

<https://www.link-j.org/news/article-53347.html>



コンテスト全体スケジュール（予定）

エントリー期間 2026年11月4日～2026年11月30日17時まで
（書類による応募期間）

書類審査結果通知 2026年12月中旬

メンタリング 2027年1月中旬～2月中旬

ピッチコンテスト 2027年3月12日13時開始（予定）

柏の葉カンファレンスセンター

〔住所〕千葉県柏市若柴178番地4 ホテル&レジデンス棟2階
（三井ガーデンホテル柏の葉2階）

お問合せ

一般社団法人LINK-J

TEL:03-3241-4911（平日9:00-17:30）

E-mail:contact@link-j.org web:www.link-j.org

ピッチコンテスト審査基準

以下の審査基準を用いて審査を行います。5チーム程度を採択し、ピッチコンテストにて優勝者を決定します。

〔創業事業性〕

- ＞アイデア・技術の新規性、科学的根拠のレベル、既存薬・治療法に対する優位性
- ＞コンセプトの商業応用の実現性・可能性（TPP※の完成度）
※Target Product Profile
- ＞今回の受賞により、プロジェクトの進捗が期待できるかどうか
- ＞アステラス製薬が保有するCapabilityサポートから期待される相乗効果

〔人物〕

- ＞創業・プロジェクトに対する情熱

応募要件

〔対象疾患領域〕

疾患領域：疾患領域は問わない。

※アステラス製薬の重点研究領域（遺伝子治療、がん免疫、再生と視力の回復、標的たんぱく質分解誘導）に限定はしないが、国立がん研究センターやアステラス製薬が有する知識・経験・ネットワークを有効活用できる提案を歓迎する。

〔対象医療分野〕

医療用医薬品や再生医療等製品の創出につながるもの。ただし診断用医薬品・デバイス、化粧品、健康食品等は対象外とする。

※低分子医薬品、バイオ医薬品、遺伝子治療薬、再生医療製品（細胞含む）等 モダリティは限定しない。

〔応募対象者〕

日本国内のスタートアップ、アカデミア、民間機関に所属し国内で起業を目指す研究者・研究グループであって、かつ、革新的な医療用医薬品、再生医療等製品の創出につながるシーズ・技術を有しそれらを非機密情報としてプレゼンが可能である者。応募されるシーズ・技術は研究ステージにあるものに限定する。

〔その他条件〕

- ＞アイデアの内容を非機密情報として開示可能であること。
- ＞応募者の責任において所属先機関に本コンテストへの応募および参加の承諾を得ること。
- ＞最終選考に至るすべての選考プロセスに参加可能なこと。
- ＞提供される研究奨励金およびすべての優勝賞品を受賞テーマの創業事業化に活用すること。なお、優勝賞品である研究環境の提供については、優勝者が利用することを前提とする。